事業番号 2022 - 防衛 - 21 - 0315

令和4	年度行政事業レビ		尹未留 ナマリ-		行版)	((V) 1#3		衛省)		
事業名	能力構築支援事業		担当部	3局庁	防衛政策	局		作成	党責任者		
事業開始年度	平成23年度 事業 (予定	平成23年度 (予定) 年度 終了予定なし		課室	参事官(域政策担	インド太 (インド太 (当)	平洋地	禁事官 海江田			
事業の目的 (3行程度以内)		国との間で当事業を 切に果たすことを促									
現状・課題 (現状把握・課題)	現在の安全保障環境は、一国で自国の平和と安定を維持することはできず、国際社会が一致して国際 課題解決に取り組むことが不可欠。 防衛省・自衛隊は、東南アジア諸国をはじめとする各国防衛当局からの要請や協力への期待を踏まえ 2012年から安全保障・防衛関連分野における本取組を実施。										
事業概要 (5行程度以内)	力を向上させること るための取り組み。 防衛省・自衛隊は、 安全保障などの分野	全保障・防衛関連分により、地域の安定 これまでインド太平 で行ってきており、 けて支援対象国の具 り新型コロナ禍にお	を積極的 洋地域を 「派遣」 体的・	能動中心にもしく実な能	的に創出 、15か国 は「招へ(カの向上:	し、グロー]・1機関I ハ」又はこ を図ってい	-バルな多 こ対し、F これらを約)ろ.	R全保障環 HA/DR、 IIみ合わせ	議を改善す PKO、海洋 た手段によ		
実施方法	直接実施										
		令和元年度	令和2年度	F.	令和3年	÷ ≤	命和4年度	숙제]5年度要求		
	当初予算	346	362	4	326	× 1	337	TJ-M	381		
	補正予算 ・ 前年度から繰越	-	▲ 32		-		-		-		
予算額 • 執行額	の 翌年度へ繰越し	-	-		-		-				
(単位:百万円) (インプット)	況 予備費等	-	-		-		-				
(12231)	計	346	330		326		337	381			
	執行額	201.5	88.5		120.2			_			
	執行率(%) 当初予算+補正予算に 対する執行額の割合	58% 58%	27% 27%		37% 37%						
(アクティビティ)	江和口北西	ンエ 壬 九 十七 十 市		**	令和元年度	☆紅○左座	△和○左座	4年度	5年度		
活動目標及び	活動目標	活動指標	活動実	重 (地域書記)	12	3	10	活動見込	活動見込		
活動実績(アウトプット)	相手国軍隊などが国際 の平和及び地域の安定 のための役割を適切に 果たすことを促進す る。	支援対象国数 (派 遣・招へい・オンライ ンによる)	当初見込み	国 (地域含む)	16	16	16	17	18		
				<u>I</u>				I			
成果目標及び	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度		
成果実績(初期アウトカム)			成果実績	-	-	-	-	-	-		
(13/13/) 1 /3/2)	-	_	目標値	- 0/	-	-	-	-	-		
成果目標と成果指標の設定理由及び設定根拠①-1			達成度	%	_	_	-	_	-		
NAC INC. NACIONAL DE LA CONTRACTOR DE LA											
	定量的な成果目標	成果指標		単位	6和元年	令和2年度	令和3年度		目標最終年度		
成果目標及び 成果実績			成果実績	-	-	-	-	O 年度 -	O 年度 -		
(最終アウトカム)	_	-	目標値	-	-	-	-	-	-		
			達成度	%	-	-	-	-	-		
成果目標と成果指標の設定理由及び設定根拠①-2	-										
最終的に目指す姿 (インパクト)	的・多層的な安全保 演習、防衛装備・技 【能力構築支援】 インド太平洋地域 う協力することによ	代】 ンド太平洋というビ 障協力を戦略的に推 術協力、能力構築支 の各国等に対して、 り、相手国軍隊等が て望ましい安全保障	進する。 援、軍主 その能力 国際の平	その一 管交流 向上に 和及び	環として、 等を含む 向けた自? 地域の安?	防衛力を 防衛協力・ 津的・主体 定のための	を積極的に ・交流に取 本的な取組	こ活用し、 双り組む。 狙が着実に	共同訓練・		

事業番号 2022 - 防衛 - 21 - 0315

				A 3-1	事業番号		022	-	防衛			0315	
				令和4年度行	丁政事業レビ	<u>ュー</u> ?	ンート	(防	衛省		<u> </u>
事業名	能力構築支援事業				担当部局	庁 防:	衛政策局				4+4	作成責任	首
事業開始年度	平	成23年度	事業終了 (予定) 年	終了予定7	なし 担当課室	参	事官(イン	/ 太	平洋地域』	政策担当	参事官 海江田	達也	
会計区分	一般:	会計											
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	防衛行	防衛省設置法第4条第1項1号・第9号・第18号・第32 号 関係する 計画、通知等 平成31年度以降に係る防衛計画の大 計画(平成31年度~平成35年度)(平 家安全保障会議決定・閣議決定)							度)(平成				
主要政策・施策	-				主要経費	防	衛関係						
事業の目的 (3行程度以内)				事業を実施することに 境を創出すること。	こより、相手国軍隊なる	どが国際の	の平和及び		の安定の対	ための役割	削を適切に	:果たすことを	促進し、オ
現状・課題 (現状把握・課題 可能な限り定量 ニータを記載))		ら・自衛隊は、 東			掛することはできず、 防衛当局からの要請								ける本取
事業概要 (5行程度以内。別 添可)	的・能 防衛省 「招へ	動的に創出し、 省・自衛隊は、こ い」又はこれらる	グローバルな れまでインド を組み合わせ	は安全保障環境を改む 太平洋地域を中心に けた手段により、一定の	材育成や技術支援な 善するための取り組み :、15か国・1機関に対 の期間をかけて支援を でオンラインセミナーで	、 し、HA/D 対象国の	R、PKO、》 具体的·着	年 注安	全保障など	どの分野で	で行ってき		
実施方法	直接	実施							•				
				令和元年度	令和2年度	•	令和3年度	ŧ	令	和4年度		令和5年度	要求
		当初予	算	346	362		326			337		381	
		補正予	算	-	▲ 32		-			-			
	予算の状	前年度から	繰越し	-	-		-			-		-	
予算額 · 執行額	況	翌年度へ終	製越し	-	-		-			-			
(単位:百万円) (インプット)		予備費	等	-	-		-			-			
		計		346	330		326			337		381	
		執行額		201.5	88.5		120.2						
		執行率(%)		58%	27%		37%						
		予算+補正予算 執行額の割合		58%	27%		37%						
		歳出予算目		和4年度当初予算	令和5年度要求				Ì	な増減理	■由		
	能力	」構築支援業績	务庁費	252	285	・航空運賃の増							
		職員旅費		79	89	1							
令和4.5年度		帰住招集等旅	費	6	7	7							
予算内訳 (単位:百万円)		諸謝金		0.1	0.1								
		_		0	_								
		計		337	381	7							

		ASEANを始めとするインド る。	太平洋地域等に対して、「自	衛官等を決	派遣」、対	象国の軍人を	らわが国に持	召へい」等の	手段により、:	当事業を実施す
		 活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
汪	動目標及び			活動実績	国(地域含む)	12	3	10	一	一
ž	活動実績①(アウトプット)	相手国軍隊などが国際の 平和及び地域の安定のための役割を適切に果たすことを促進する。	支援対象国数 (派遣・招へい・オンラインによる)	当初見込み	国(地域含む)	16	16	16	17	18
		算出	根拠		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度	[活動見込
j	単位当たり			単位当たりコスト	百万円	16.8	30	12		19.9
	コスト	単位当たりコスト=執行を	碩(年度)/活動実績(国)	計算式	執行額/国	202/12	89/3	120/10	3	37/17
1									:-	===::::
		定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 - 年度	目標最終年度
成	は果目標及び は果実績①-1			成果実績	-	-	-	-	-	-
(香	刃期アウトカム)	-	_	目標値	-	-	-	-	-	_
				達成度	%	-	-	-	-	-
指及依た	果目標と成果標の設定理由なび設定根拠。 はび設定根拠。 はが設定は用いた計・データ名 出典)含む)				-					
		定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標年度	目標最終年度年度
成	は果目標及び は果実績①-2			成果実績	-	-	-	-	-	-
(1	慢終アウトカム)	-	_	目標値	-	-	-	-	-	-
				達成度	%	_	-	-	-	_
指及依然	果目標と成果 標の設定理由 なび設定根拠 疑拠として用い 統計・データ名 出典)含む) ①-2				-					
		定量的な目標	標が設定できない理由		Į.	官性的な成果	目標と令和え	元年~令和3:	年度の達成物	犬況·実績
定量的		本事業に起因する対象国の わが国の安全保障環境の倉 困難。		て望まし	い安全保障理 度 ASEAN 度	環境を創出す	る。 に11か国1± 3か国に	也域に対して 対して3事業	り、わが国にとっ 18事業を実施 を実施 14事業を実施	
の設定		代替目標	代替指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標	目標最終年度
困	事業の妥当性 を検証するための代替的な	相手国軍隊などが国際の	事業実績(国及び事業数) 2012年度末	実績	-	-	-	-	-	_
な場合	達成目標及び	平和及び地域の安定のための役割を適切に果たすことを促進する。	5カ国6事業 2016年度末 12カ国1機関30事業	目標値	-	-	-	-	-	-
			2021年度末 15ヵ国1機関49事業	達成度	%	-	-	-	-	_

最終的に目指す 姿(インパクト)

【安全保障協力の強化】 自由で開かれたインド太平洋というビジョンを踏まえ、地域の特性や相手国の実情を考慮しつつ、多角的・多層的な安全保障協力を戦略的に 推進する。その一環として、防衛力を積極的に活用し、共同訓練・演習、防衛装備・技術協力、能力構築支援、軍主管交流等を含む防衛協力・ 交流に取り組む。 【能力構築支援】

インド太平洋地域の各国等に対して、その能力向上に向けた自律的・主体的な取組が着実に進展するよう協力することにより、相手国軍隊等が国際の平和及び地域の安定のための役割を適切に果たすことを促進し、わが国にとって望ましい安全保障環境を創出することを目指す。

	月	以果 目相	₹及び成り	果実績(アウトカム)欄についてさら	に記述	成が必要な場合	はチェ	ックの上【	【別紙1】に記載	チェック		
政 _ 策	政策	政策	Ⅲ -6 5	安全保障協力の強化(安全保障協	力の強		Ihttpo	//www.m	and go in / i / approach / byou	ika/sojsakii	771717ndt/PU3 huncoki	
再生計	評	施策	ш−6−	(4) 能力構築支援		- 以東評価書 https://www.mod.go.jp/j/approach/hyouka/seisaku/2021/pdf/R03_b - URL 20 ndf						
計画	価					該当箇所	2ペー	-ジ				
画との新経さ	再	4	分野:	-	-							
を関を		取組	(新経済	·財政再生計画改革工程表 2021) URL:	-							
対域を対象	を表して	事項										
政	革	i		該当箇所	_							
					事業	所管部局によ	る点核	€・改善				
				項 目				評価	評(価に関する記	兑明 	
国	事業(の目的	は国民や	社会のニーズを的確に反映してい	るか。			0	関係国間の相互理解の保障環境の創出等、わたら重要な事業であり、国進を図る事業であること、反映させた事業である。	が国の平和と 際社会におり	ナるわが国の利益の増	
費投入の必要性	地方	自治体	、民間等(こ委ねることができない事業なのか	6			0	防衛省・自衛隊が行う能力構築支援は、わが国にとって望ましい安全保障環境を創出するための現実的かつ戦略的なツールとして、防衛省・自衛隊が計画・実施することを基本としており、事業の実施に当たっては防衛計画の大綱等に従い、防衛省・自衛隊がこれまで蓄積してきた知見を有効に活用することとしているため、防衛省・自衛隊が担うべき事業で			
1	政策事業;		達成手段	として必要かつ適切な事業か。政策	策体系	の中で優先度の	の高い	0	防衛計画の大綱、中期防衛力整備計画において、わが国にとって望ましい安全保障環境の創出を図るための手段とて位置付けられており、ひいてはわが国の安全の確保に資する事業であることから、政策目的の達成手段として適切がつ優先度の高い事業である。			
	競争			いるなど支出先の選定は妥当か。				0	国内においては、原則-	-般競争入村	を実施し、競争性の確	
				、指名競争契約又は随意契約(企画 者応募となったものはないか。	頭競争	うち、一	有	保を図っている。一部少 たものもあるが、複数者	からの見積	書徴取に努め競争性確		
事		競争怕	生のない	道意契約となったものはないか。				無	保を図っている。一者応札の案件については、可能な限り争性の確保に努めたものの、経営上の判断により応札が送られたことが要因。引き続き競争性確保に必要な措置に続し、更なる競争性の確保に努めていく。国外においては随意契約とした調達があるものの、現地の市場価格の調等を行うなど、価格の適正性や競争性の確保に努めてい			
業の	受益	者との	負担関係	は妥当であるか。				-	-			
効				水準は妥当か。				0	競争性の確保等により、	コスト低減に	エ取り組んでいる。	
率	-			階での支出は合理的なものとなって				-	-			
性	費目	•使途 <i>t</i>	が事業目的	内に即し真に必要なものに限定され	ている	らか。		0	支出は事業目的に即して	て適切な費目	・使途としている。	
	不用	率が大	きい場合	、その理由は妥当か。(理由を右に	記載)		0	新型コロナウィルス感染症拡大に伴う派遣や招へい事業の 見送りにより不用が生じたことによる。				
	繰越	額が大	きい場合	、その理由は妥当か。(理由を右に	記載)			-	-			
	そのイ	他コスト	・削減や効	か率化に向けた工夫は行われている	らか 。		0	事業内容に応じて派遣人員等を精査し、必要最低限の 様としている。				
事	成果	実績は	成果目標	に見合ったものとなっているか。			0	概ね被教育者の理解度も高く、成果目標に見合う実績と つ えている。また、アンケート等から寄せられた率直な意見を 撃に受け止め、実施内容の改善にも努めている。				
業の有	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効的あるいは低コストで実施できているか。								-			
有効	活動実績は見込みに見合ったものであるか。								-			
性	整備	されたカ	を設や成り	果物は十分に活用されているか。			0	成果物を活用して教育 解度・満足度の向上に寄 正に進めて行くための資	写与したほか	、事業を効果的かつ適		

		事業がある 具体的な内			哥省等と適切な役割分担を行っているか。(役 ニ記載)	-				
関	1	事業番			事業名	•				
連事				+ +			- -			
業										
点検・改善結果	点検結身	力支降踏協安衛2 支3 繋視4構援にま力全隊効ン援有力りに総の係え、交保と率に対効構もかりに総のでは、対対対域を対象をできません。	国長度の地流章で性太東性築支り評際のる衛のに環も 平国 支援力価 社重戦計(権 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	要格画特組創対 域の トス国 かいましょう はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はいいい はい	識されている。こうした状況を踏まえ、平成2、安全保障関連分野でのシームレスな支援等はや「中期防衛力整備計画(平成31年度~平年国の実情を考慮しつつ、多角的・多層的ない相手国軍隊等が国際の平和及び地域の安全が、自衛隊がこれまで蓄積してきた知見をかり、自衛隊がこれまで蓄積してきた知見をが、自衛隊がこれまで蓄積してきた知見をがより向上に積極的に取り組んでいく必要が保障環境の一層の安定化を図る上で、安全力を向上させ、自らその解決策を講ずることは、インド太平洋地域の安全保障環境の安定	5年12月15年12月15年12末年12末年12末年12末年12末年12末年12末年12末年12末年12末	するのみならず、支援対象国の防衛省・自衛隊への信頼向上に こ、同盟国である米国や豪州も同地域での能力構築支援を重要 馬の強化に資するものである。			
	改善の 方向性									
					外部有識者の所	見				
							れる。ただ、コロナ以前の執行率も7割程度であり、限られた防 夏先順位をつけて予算要求した方がよいのではないか。			
					行政事業レビュー推進チー	-ムの所り	î.B.			
一部改善	事 の 内 容	·外部有識	者の所見	を踏まえ	て、適切に対応されたい。					
					所見を踏まえた改善点/概算要求	における。	5反映状況			
さ 村 言	美 /-	るところでま	うる。限ら	れた予算	リナの影響で予定通りの実施が困難であったで最大限の成果を得られるよう、対象国・実 にととしたい。	こともあり! 現可能性・	り執行率が低下していたが、各国からニーズはむしろ高まってし ・有効性といった観点から、各事業の精査を行うことで無駄のな			
					備考					
-										
					関連する過去のレビューシー	の事業番	番号			
	4年度 006									
平成25年度 0011										
平成26年度 0011 平成27年度 0268										
	/年度 026 8年度 023									
	9年度 023									
	0年度 022									
令和元			Fi31 –	0214						
					+					
令和2	2年度 防	衛省 新	F02	0337						

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。 防衛省 120.2百万円 【一般競争入札(最低価格)】 A. 富士通株式会社 20百万円 〔事業運営に係る業務支援経費〕 【一般競争入札(最低価格)】 B. 学校法人ギャラクシー学園 他1件 13.1百万円 資金の流れ (資金の受け取 〔事業運営に係る業務支援経費〕 り先が何を行っ ているかについ て補足する) (単位:百万円) 【随意契約(少額)】 C. 亀田京橋クリニック他 8. 1百万円 [事業実施に係るPCR検査、翻訳等] D. 現地業者等 30百万円 〔事業実施に係る海外での活動費〕 E. 個人 49百万円 〔旅費等〕 B.学校法人ギャラクシー学園 A.富士通株式会社 全 類 費目 使 途 費目 使 途 (百万円) (百万円) 能力構築支援 業務庁費 ASEANに対する能力構築支援事業(サイ バーセキュリティ分野)に係る支援役務 ミャンマーにおける日本語教育に関する教育環境整備に係る支援役務 能力構築支援 11.2 業務庁費 20 11.2 費目·使途 C.医療法人鉄蕉会亀田京橋クリニック D.現地業者等 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている 金 額 金 額 費目 費目 使 途 使 途 (百万円) (百万円) 能力構築支援 業務庁費 事業実施に係る海外での活動費 (車両、通訳等) 能力構築支援 海外出張におけるPCR検査等の役務 30 者について記載する。費目と使途 業務庁費 2.3 計 30 の双方で実情が 分かるように記載) E.個人 F. 全 類 金 額 費目 使 途 費目 使 途 (百万円) (百万円) 職員旅費 能力構築支援事業に伴う出張経費 48.3 帰住招集等 能力構築支援事業に伴う出張経費 0.7 旅費 49 計 費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載 チェック

支出先上位10者リスト

Α

東出 先 法 人 番 号												
日本ビジネステイン 101040108185		支 出 先	法 人 番 号			契約方式等		落札率	競争性のない随意契約となった 理由及び改善策			
支出先 法人番号 東務 概要 支出語 (百万円) 契約方式等 (元素音数) 入札舎数 (元素音数) 港札車 (支出額10個円以上) 一名成人一名的要求的之分。 20日本の大い数字数別と分子 (支出額10個円以上) 1 学校法人千ヤラク シー学図 1010401022408 まマンマーにおける日本語 (無保名支援校務) 11.2 (最低価格) 1 100% - 2 株式会社日本旅行 1010401022408 本名EANIX 対する助用株 (現在大化ノの日本) インセミナー)の実施に係る ・ 実施を構作人の日かナラ インセミナー)の実施に係る ・ 電田京ペクリニック ・ とは表しが出ましたが発売を ・ 電田京ペクリニック 支出額 (国万円) 入札舎数 (高条金数) 港札車 (金橋法人統無金 ・ 電田京ペクリニック ・ 日本のと別とのと ・ 事業に任る部別業務 2 日本の ・ 日本の生 ・ 日の% 入札舎数 (本札車 (支出額10個円以上) 港札車 (支出額10個円以上) 本本の生 ・ 日本の生 ・ 日本の生 ・ 日本の生 ・ 日本の生 ・ 日本の生 ・ 日の% 本本の生 ・ 日本の生 ・ 日本の生 ・ 日の% 一本の土 ・ 日本の生 ・ 日の% 本本に手が募又は ・ 大札舎数 (支出額10個円以上) 本本に一者に募又は ・ 対土のよりに必要的 (支出額10個円以上) 2 出 先 (第日数りび交替案 (支出額10個円以上) 3 の中生 ・ 日本の生 ・ 日本の生 ・ 日本の生 ・ 日の% 入札舎数 (支出額10個円以上) 本札車 ・ 一者た札・一者に募又は ・ 対土のよりを受力 ・ 日本のとならま ・ 日本のとならま ・ 日本のとならま ・ 日本のとならま ・ 日本のとならま ・ 日本の生 ・ 日本の生 ・ 日本の生 ・ 日本のとならま ・ 日本の生 ・ 日本のとならま ・ 日本の生 ・ 日本のよりを受力 ・ 日本のよりを受力 ・ 日本のよりに受力 ・ 日本のよりを受力 ・ 日本のよりを受力 ・ 日本のとならならま ・ 日本のとならな ・ 日本のよりを受力 ・ 日本のとならな ・ 日本のよりを受力 ・ 日本のよりを与力 ・ 日本のよりを与力	1	富士通株式会社	1020001071491	支援事業(サイバーセキュ リティ分野)に係る支援役	20		1	52%	-			
支出発 法人番号 業務概要 支出額 (百万円) 契約方式等 (応募者数) 落札率 競牛のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10405007084 (支出額10405007084 を信間する終育環境を 衛に関する総育環境を 衛に関する総育環境を 衛に関する総育環境を 有としてもプラック (条低価格) 11.2 (条低価格) 1 10096 -	В											
11-2 11-2		支 出 先	法人番号	業務概要		契約方式等		落札率	競争性のない随意契約となった 理由及び改善策			
2 株式会社日本旅行 1010401023408 支援来業(HA/DRXプラインセラー)の実施に係る 支援役務 1.9 一般競争契約 (最低価格) 4 75% - C 支出先 法人番号 業務概要 支出額 (百万円) 支出額 (百万円) Q契約方式等 (元素者敦) 基札車 (五級報金) 一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった (支出額10億円以上) 1 医療法人鉄係会 省田京福クリニック 3040005015656 海外出張におけるPCR検 会事の役務 2.3 随意契約 (少額) - 100% - 2 株式会社ビーコス 6010401080675 事業に係る翻訳業務 0.9 随意契約 (少額) - 100% - 4 株式会社ビーフス 5180001146892 事業に係る通常業務 0.7 (少額) - 100% - 4 株式会社ビノラ 5180001146892 事業に係る翻訳業務 0.5 (少額) - 100% - 6 株式会社や和ハイ 6011701023290 帰国時のハイヤー借上げ 0.4 (少額) - 100% - 7 株式会社でおいへ (少額) - - - - - - - 8 東邦商工株式会社 3010001005333 事業に伴う消耗品削速 0.4 随意契約 (少額) - 100% - 2 世	1		1010405007084	教育に関する教育環境整	11.2		1	100%	-			
支 出 先 法 人 番 号 業 務 概 要 支 出 額 (百万円) 契約方式等 (応募者数) 入礼者数 (応募者数) 落札率 (成募者数) 一者応札・一者応募又は 競争他のない商業 (支出額10億円以上) 1 医療法人鉄廉会 亀田京橋クリニック 3040005015656 査等の役務 2.3 (少額) - 100% - 20% - 100% - 100% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% <t< td=""><td>2</td><td>株式会社日本旅行</td><td>1010401023408</td><td>支援事業(HA/DRオンラインセミナー)の実施に係る</td><td>1.9</td><td></td><td>4</td><td>75%</td><td>-</td></t<>	2	株式会社日本旅行	1010401023408	支援事業(HA/DRオンラインセミナー)の実施に係る	1.9		4	75%	-			
支出先 法人番号 業務概要 支出額 (百万円) 契約方式等 (応募者数) 港札車 (正募金数) 養札車 (正募金数) 産业の人間を契約したった理由及び改善業 (支出額10億円以上) 1 医療法人飲蕉会 色田京橋クリニック 3040005015656 査等の投務 2.3 随意契約 (少額) - 100% - 20% - 100% - 20% - 100% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20% - 20%	С											
1 毎田京橋クリニック 3040005015858		支 出 先	法 人 番 号	業務概要		契約方式等		落札率	競争性のない随意契約となった 理由及び改善策			
2 株式会社Cーコス 6010401080675 事業に除る網が業務 0.9 (少額)	1		3040005015656		2.3		-	100%	-			
3 株式会社 8010401108185 事業に伴う消耗品調達 0.9 (少額)	2	株式会社ビーコス	6010401080675	事業に係る翻訳業務	0.9		-	100%	-			
5 会社 1012401034830 事業に係る翻訳業務 0.5 随意契約 (少額) - 100% - 2 6 株式会社令和ハイ 6011701023290 帰国時のハイヤー借上げ 0.4 随意契約 (少額) - 100% - 100% - 2 7 株式会社アミット 1010001112214 事業に係る翻訳業務 0.4 随意契約 (少額) - 100% - 2 8 東邦商工株式会社 3010001005333 事業に伴う消耗品調達 0.4 随意契約 (少額) - 100% - 2 9 その他 - その他 1.6 随意契約 (少額) - 100% - 2 D 支 出 先 法 人 番 号 業 務 概 要 支 出 額 (百万円) 契約方式等 (応募者数) 落札率 競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上) 日規地業者 - 現地での活動経費 30 その他 - 100% - 100% - 4 E 支 出 先 法 人 番 号 業 務 概 要 支 出 額 (百万円) 契約方式等 (応募者数) 落札率 競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上) 1 個人 - 新費 49 その他 - 4 - 4 - 4 - 4	3		8010401108185	事業に伴う消耗品調達	0.9		-	100%	-			
5 会社 1012401034830 事業に係る翻訳業務 0.5 (少額) - 100% - 100% 6 ヤーヤー 6011701023290 帰国時のハイヤー借上げ 0.4 随意契約 (少額) - 100% - 100% 7 株式会社アミット 1010001112214 事業に係る翻訳業務 0.4 随意契約 (少額) - 100% - 100% 9 その他 - その他 1.6 随意契約 (少額) - 100% - 200% 0 をの他 - その他 1.6 位か額) - 100% - 200% 0 をの他 - その他 - 200% 200% - 200%	4	株式会社ピノラ	5180001146902	事業に係る通訳業務	0.7		-	100%	-			
0 ヤー 6011701023290 帰国時のハイヤー信上げ 0.4 (少額) - 100% - 100% 7 株式会社アミット 1010001112214 事業に係る翻訳業務 0.4 随意契約 (少額) - 100% - 100% 8 東邦商工株式会社 3010001005333 事業に伴う消耗品調達 0.4 随意契約 (少額) - 100% - 100% 9 その他 - その他 1.6 随意契約 (少額) - 100% - 100% D 支出先 法人番号 業務概要 支出額 (百万円) 契約方式等 (応募者数) 落札率 競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上) 1 現地業者 - 現地での活動経費 30 その他 - 100% - 100% E 支出先 法人番号 業務概要 支出額 (百万円) 契約方式等 入札者数 (応募者数) 落札率 競争性のない随意契約となった理由及び改善等策 (支出額10億円以上) 1 個人 - 旅費 49 その他	5		1012401034830	事業に係る翻訳業務	0.5		-	100%	-			
1 回人 1 回ん 1 回人 1 回ん	6		6011701023290	帰国時のハイヤー借上げ	0.4		-	100%	-			
8 果利肉工株式芸社 3010001005333 事業に伴う消耗品調達 0.4 (少額) - 100% - 100% 9 その他 - その他 1.6 随意契約 (少額) - 100% - 100% 支出先 法人番号 業務概要 支出額 (百万円) 契約方式等 (応募者数) 落札率 (支出額10億円以上) 1 現地業者 - 現地での活動経費 30 その他 - 100% - 100% E 支出先 法人番号 業務概要 支出額 (百万円) 契約方式等 (元募者数) 落札率 競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上) 1 個人 - 旅費 49 その他	7	株式会社アミット	1010001112214	事業に係る翻訳業務	0.4		-	100%	-			
日 大田 先 大田 先 大田 先 大田 先 大田 先 大田 先 大田 長 大田 在 大田 上 大田 在 大田 上 大田 在 大田 上 大田 在 大田 上 大田 在 大田 在 大田 上 大田 在	8	東邦商工株式会社	3010001005333	事業に伴う消耗品調達	0.4		-	100%	-			
支出先 業務概要 支出額 (百万円) 契約方式等 (応募者数) 済札率 一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上) 1 現地業者 - 現地での活動経費 30 その他 - 100% - E 支出先 法人番号 業務概要 支出額 (百万円) 契約方式等 (応募者数) 落札率 一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上) 1 個人 - 旅費 49 その他	9	その他	1	その他	1.6		-	100%	-			
支出先 法人番号 業務概要 支出額 (百万円) 契約方式等 (応募者数) 落札率 競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上) 1 現地業者 - 現地での活動経費 30 その他 - 100% - E 支出先 法人番号 業務概要 支出額 (百万円) 契約方式等 (応募者数) 済札率 競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上) 1 個人 - 旅費 49 その他	D											
E 支出先 業務概要 支出額 (百万円) 契約方式等 (応募者数) 入札者数 (応募者数) 落札率 競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上) 1個人 - 旅費 49 その他 - - -		支 出 先	法 人 番 号	業務概要		契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	競争性のない随意契約となった 理由及び改善策			
支出先 業務概要 支出額 (百万円) 契約方式等 (応募者数) 入札者数 (応募者数) 落札率 競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上) 1個人 - 旅費 49 その他	1	現地業者	-	現地での活動経費	30	その他	_	100%	-			
支出先 法人番号 業務概要 支出額 (百万円) 契約方式等 入札者数 (応募者数) 落札率 競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上) 1 個人 - 旅費 49 その他 - - -	E											
		支 出 先	法 人 番 号	業務概要		契約方式等		落札率	競争性のない随意契約となった 理由及び改善策			
支出先上位10者リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載 チェック	1	個人	-	旅費	49	その他			-			
		支出先上位104		チェック								

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

プ ^{・ロック} 名	契 約 先	法 人 番 号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	_	-	_	-		1	-	-